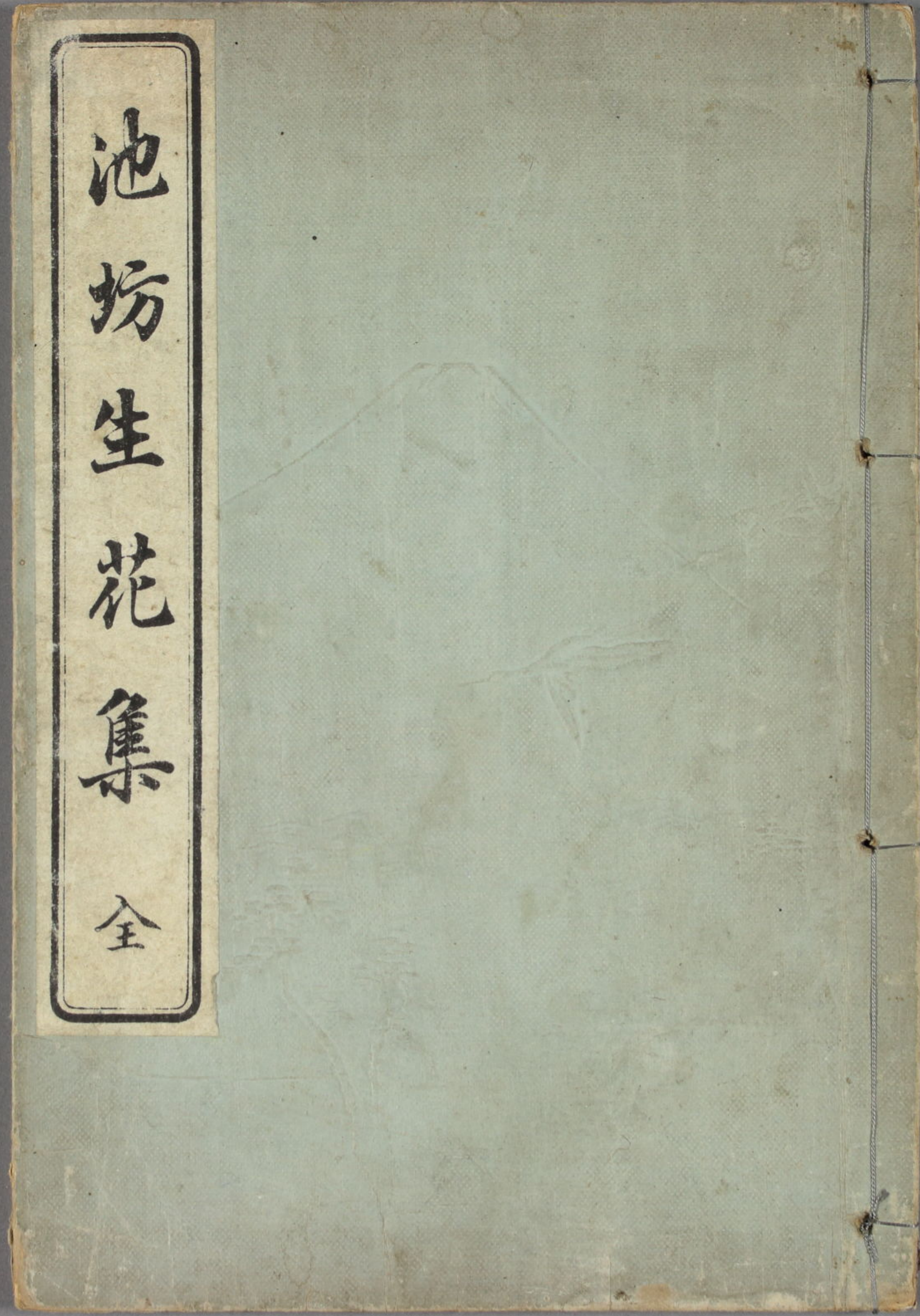




池坊生花集 全



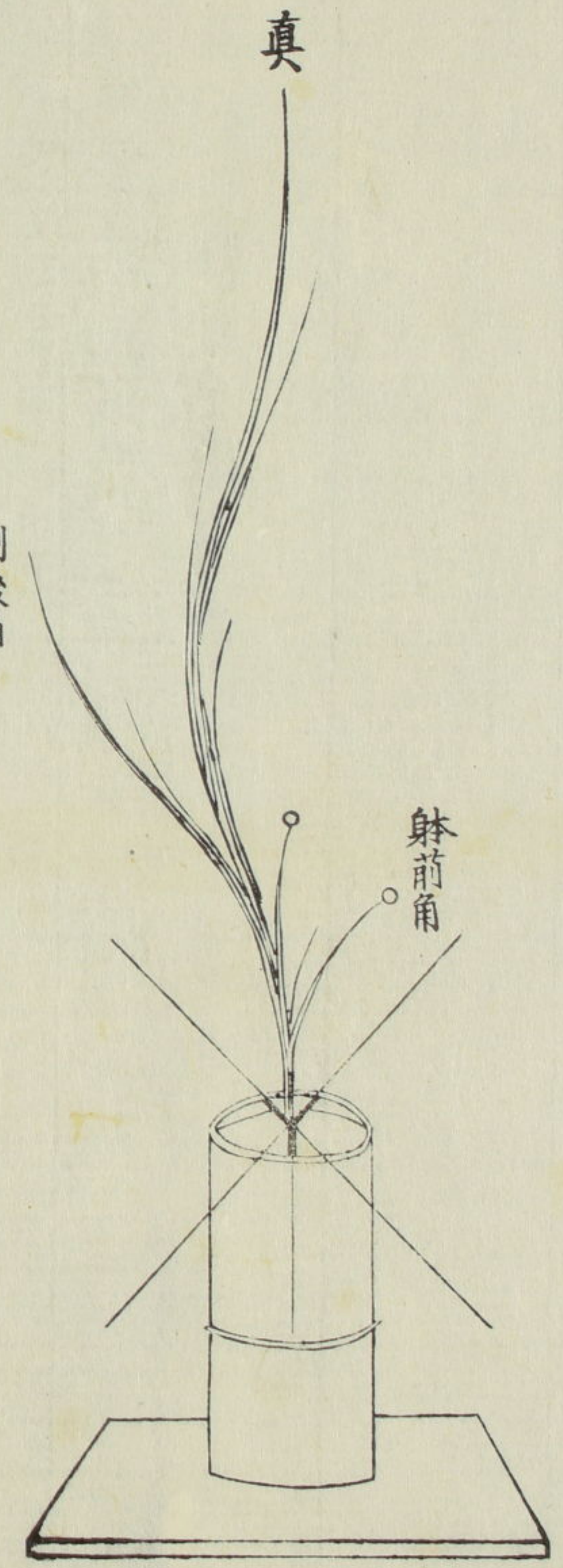
池坊龍生派の世に興りしより月日ふとて
うくる人此流よかりゆきそのうら其来くふやうて
あはぬ山川より流をたそむ輩も将なきあは
りしをそあれそ我輩より先生自ら教導
給ふもいしく教業あられとて教お針て
先生は生徒を始の教子たらし秀るる諸君の心
まのこ様よとそくせ一卷のあは後学お諸君よ
世園よりて研究しるるを源と溯りて道の
實を探理給ふもよき志を案よて我

亥初春

龍尾庵雲居職



菅古始第一心得ノ圖式
 右花左花トモ此ノ如シ真副幹ノ三ツノ外ハ皆アレナイナリ第一嫌フ
 コトハ副ノ下幹ノ下エ枝ノ出ルコト又副幹ヨリ外エ枝ノ出張リタルコト
 又十文字胴切窓丈ケクラベ等何レモ嫌フナリ



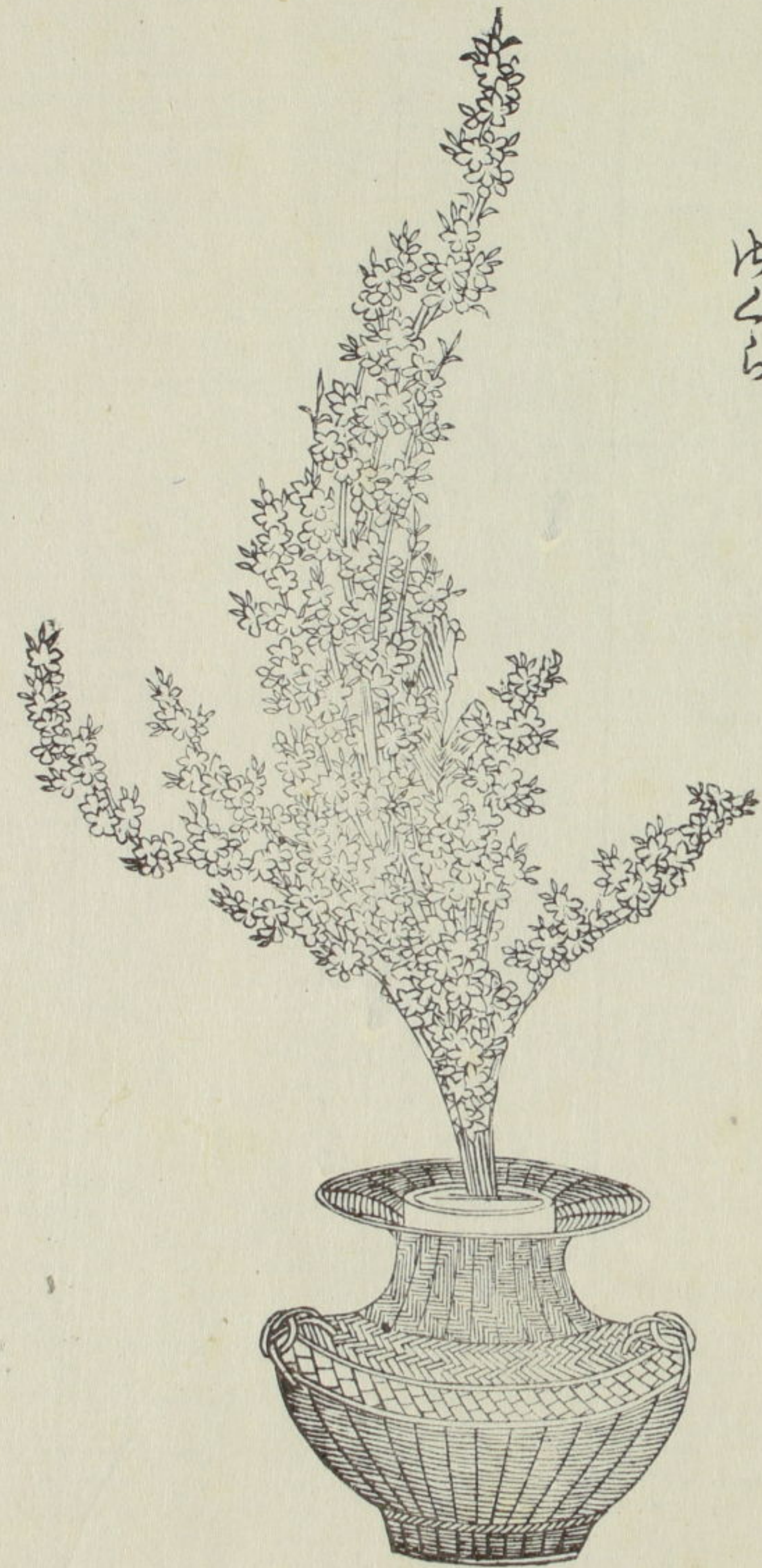
花法ハ右ノ如クナリ雖モ風情ハ其草木ノ出生ニヨリ千變萬化セリ又花
 無キ草木ニハ必ス花有物ヲ幹ニ用ユベシ幹ニ花物ヲ用ユルトキハ右〇印
 ノ分チ以テ形チスルナリ餘ハ其草木ニ臨ミ傳書ニ依リ師ニツキ能々聞
 キ学フ可シ

世世にわたりていづれも
 花すゝめをのこすは
 花すゝめをのこすは
 花すゝめをのこすは



池坊
 生流
 家元
 様



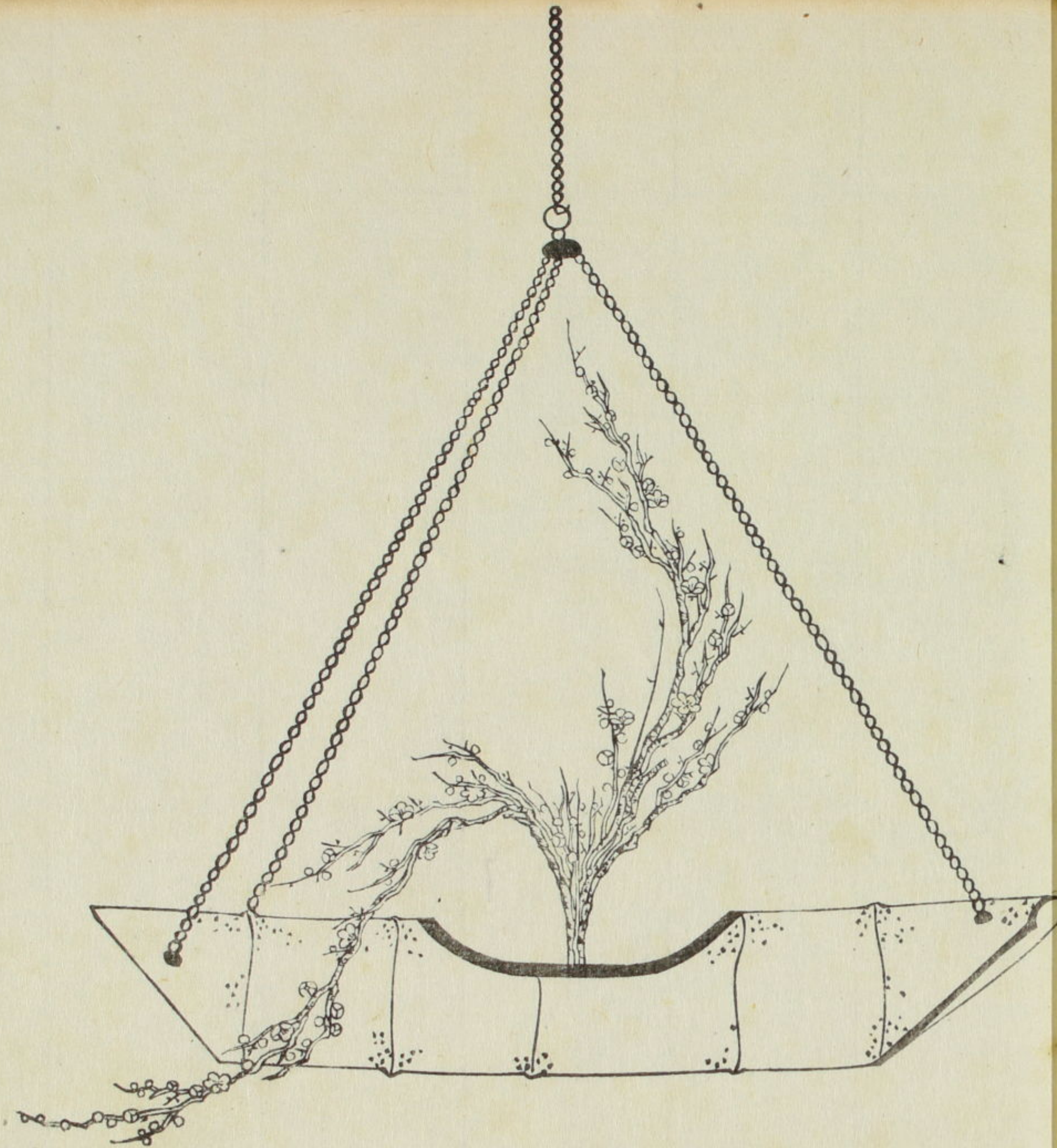


ちんら

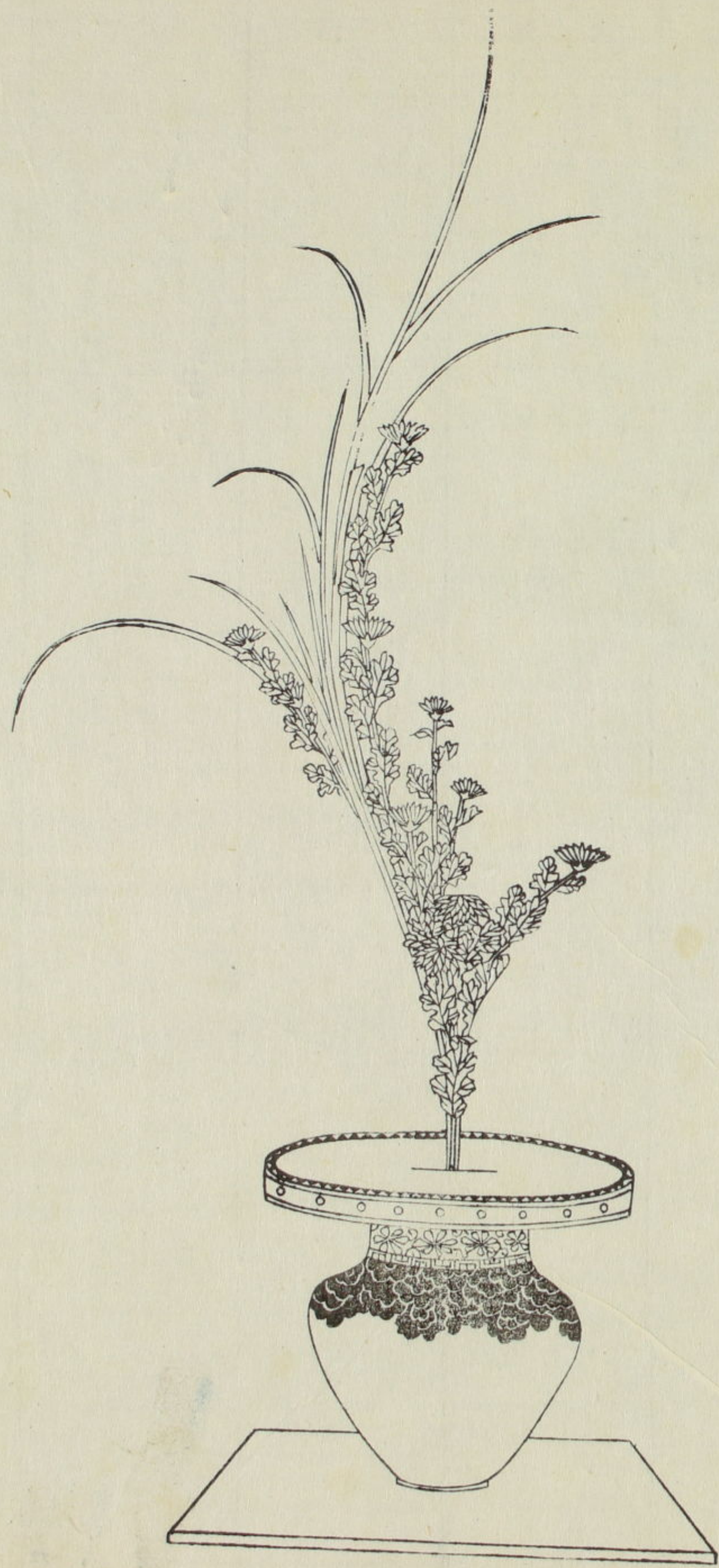
那の花



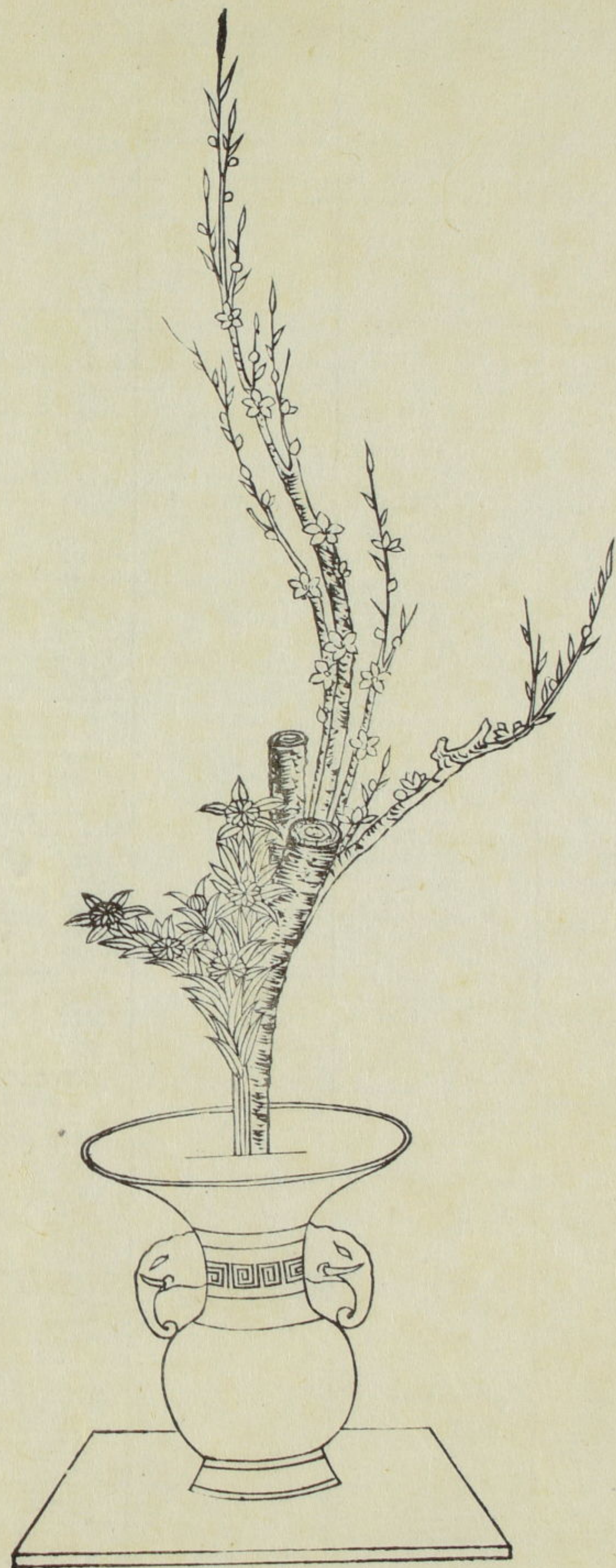




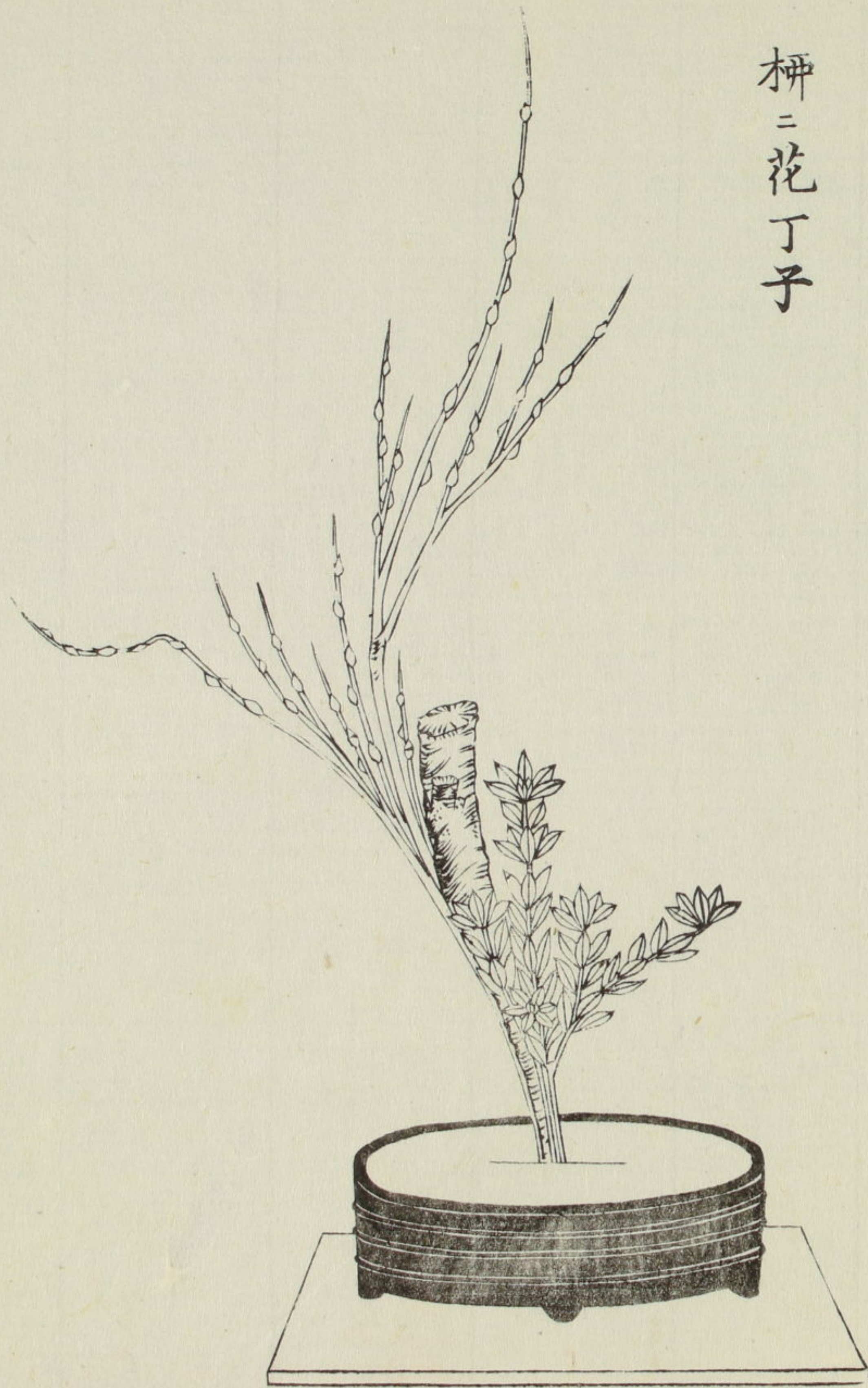
ろうまふ



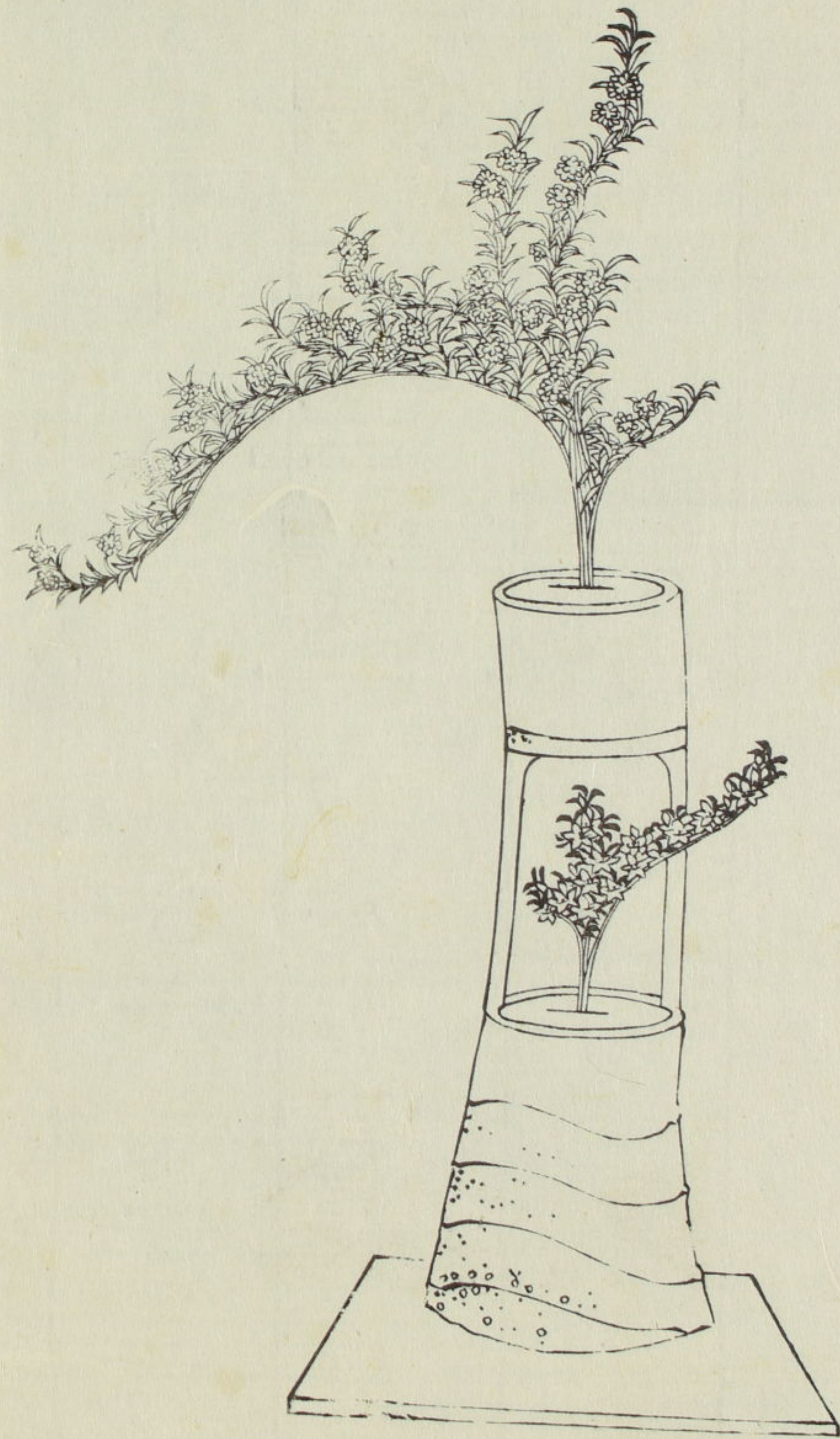
五号



栴ニ花丁子

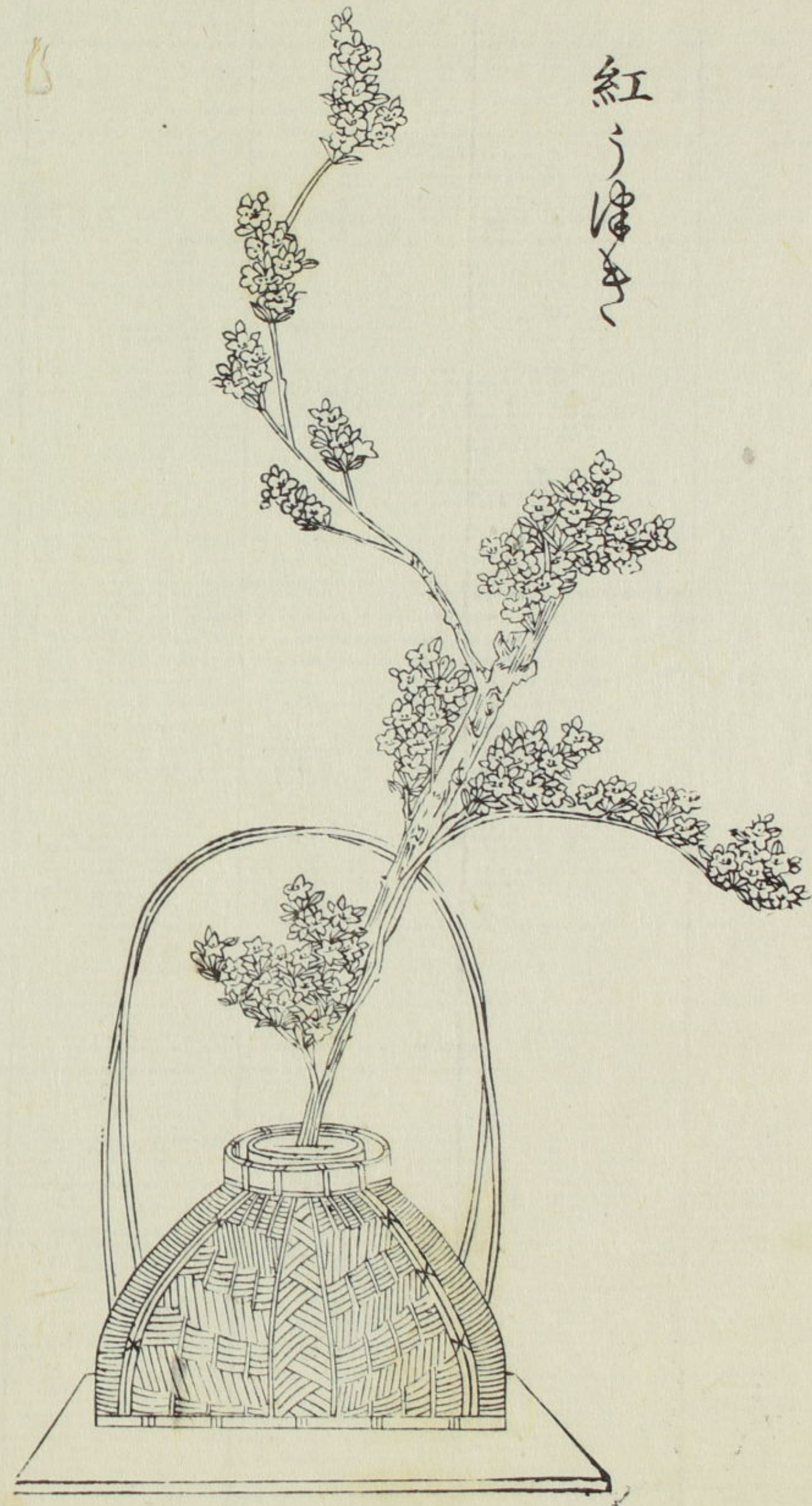


コデマリ
キリシマ

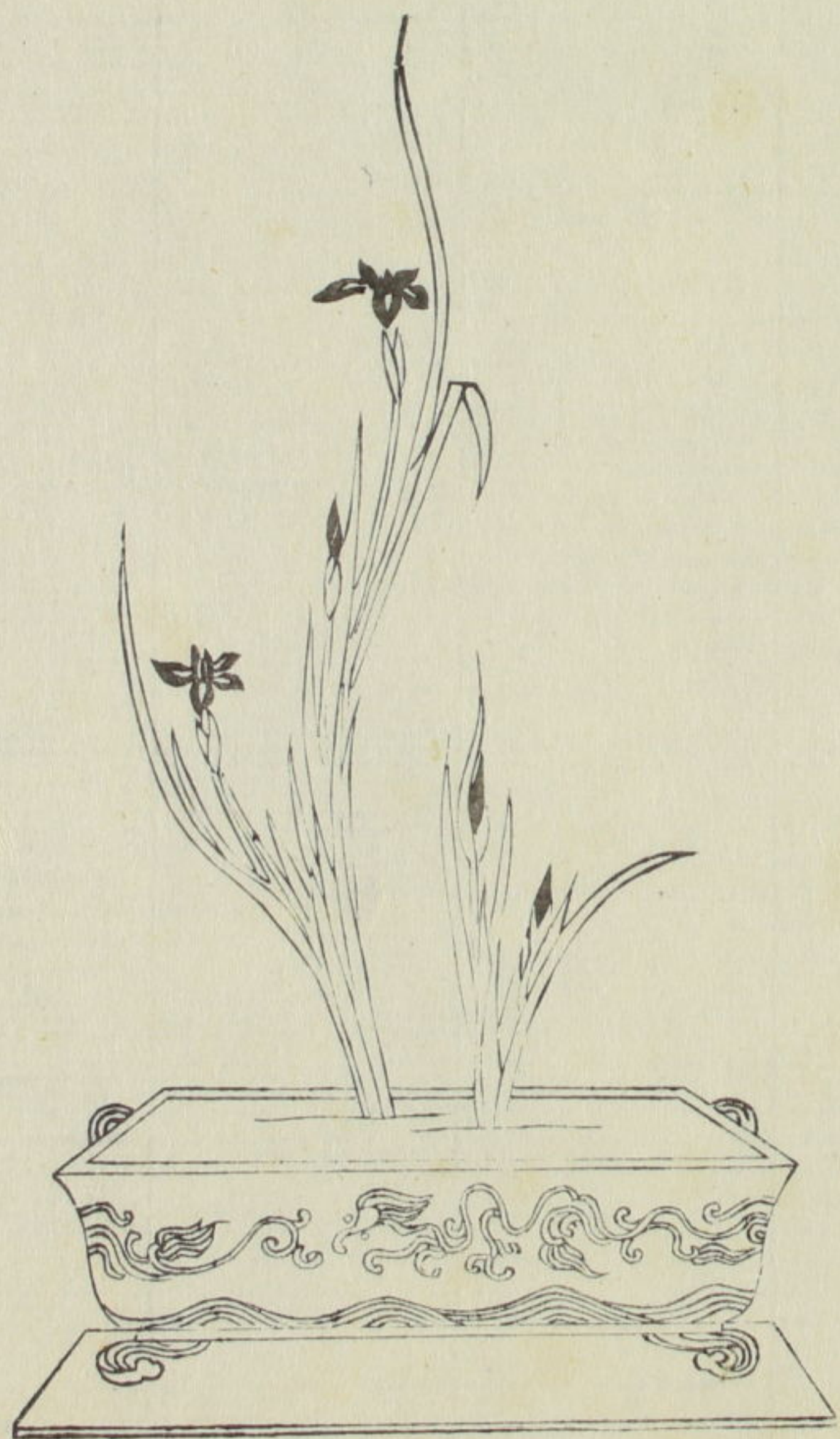




6

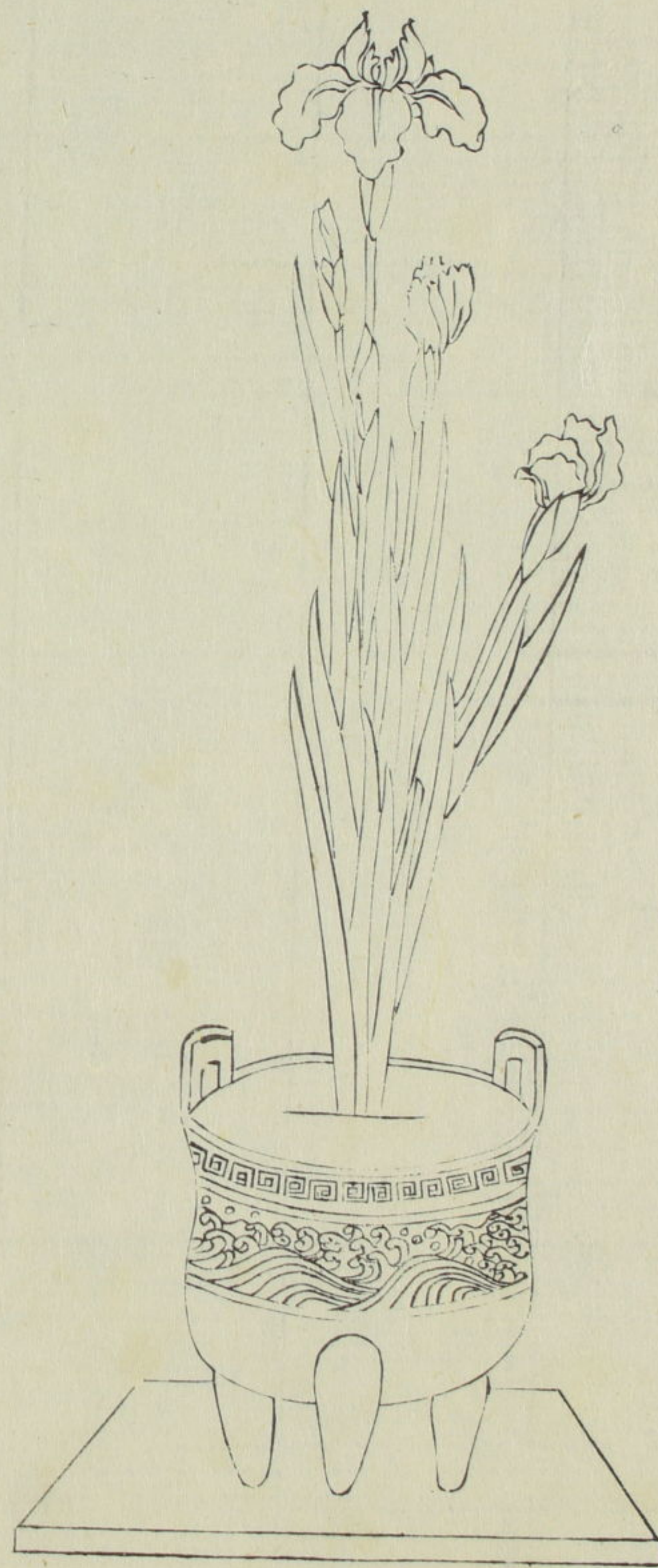
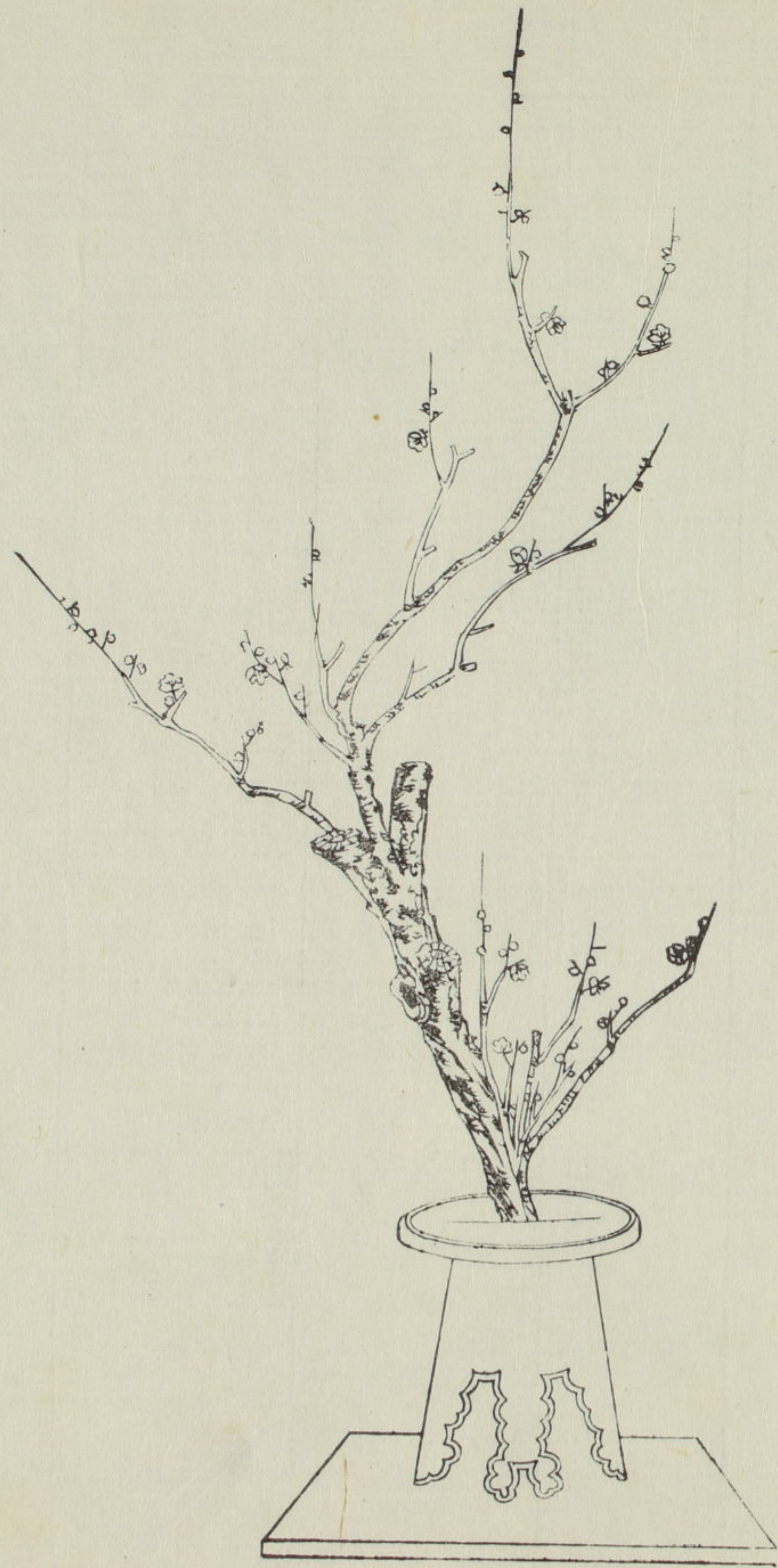


紅
い
ほ
き



白ハマナス
根メキク

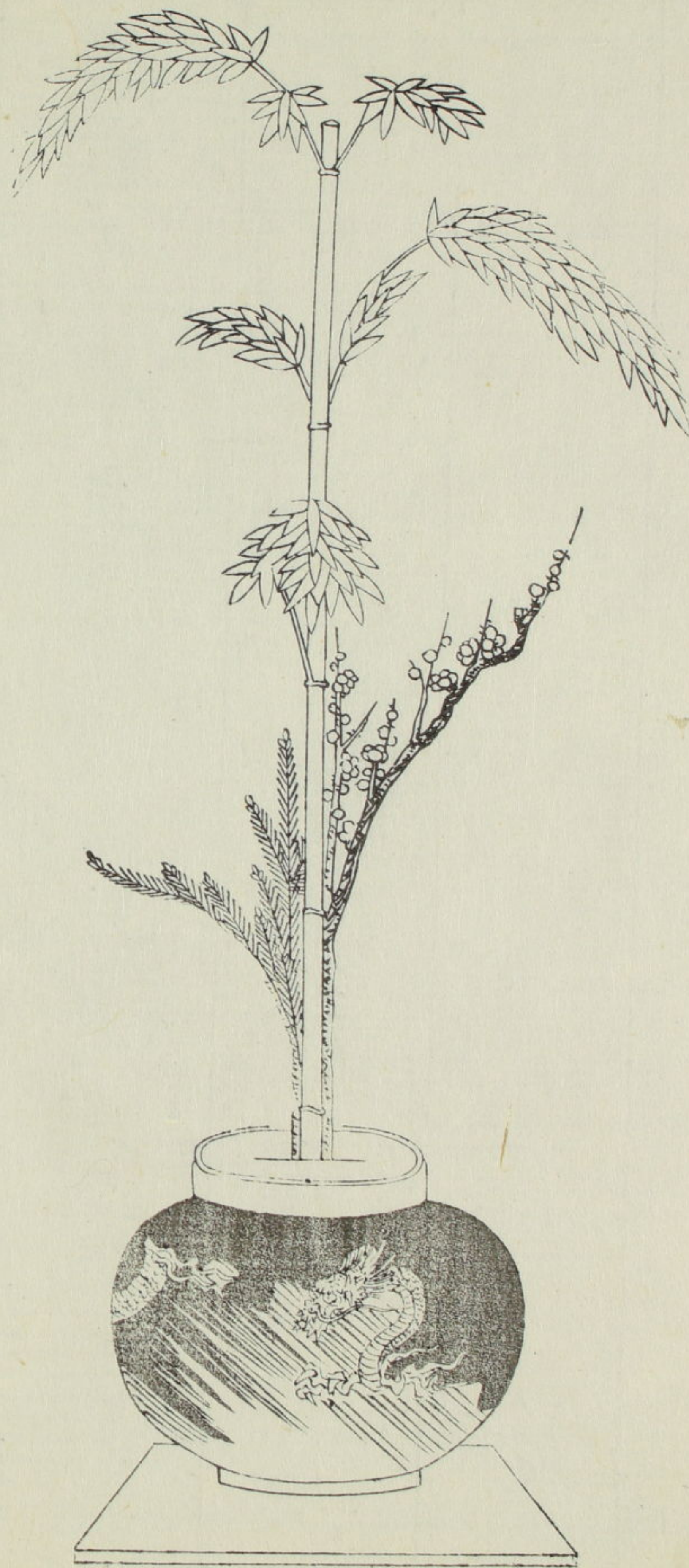




マンサク花

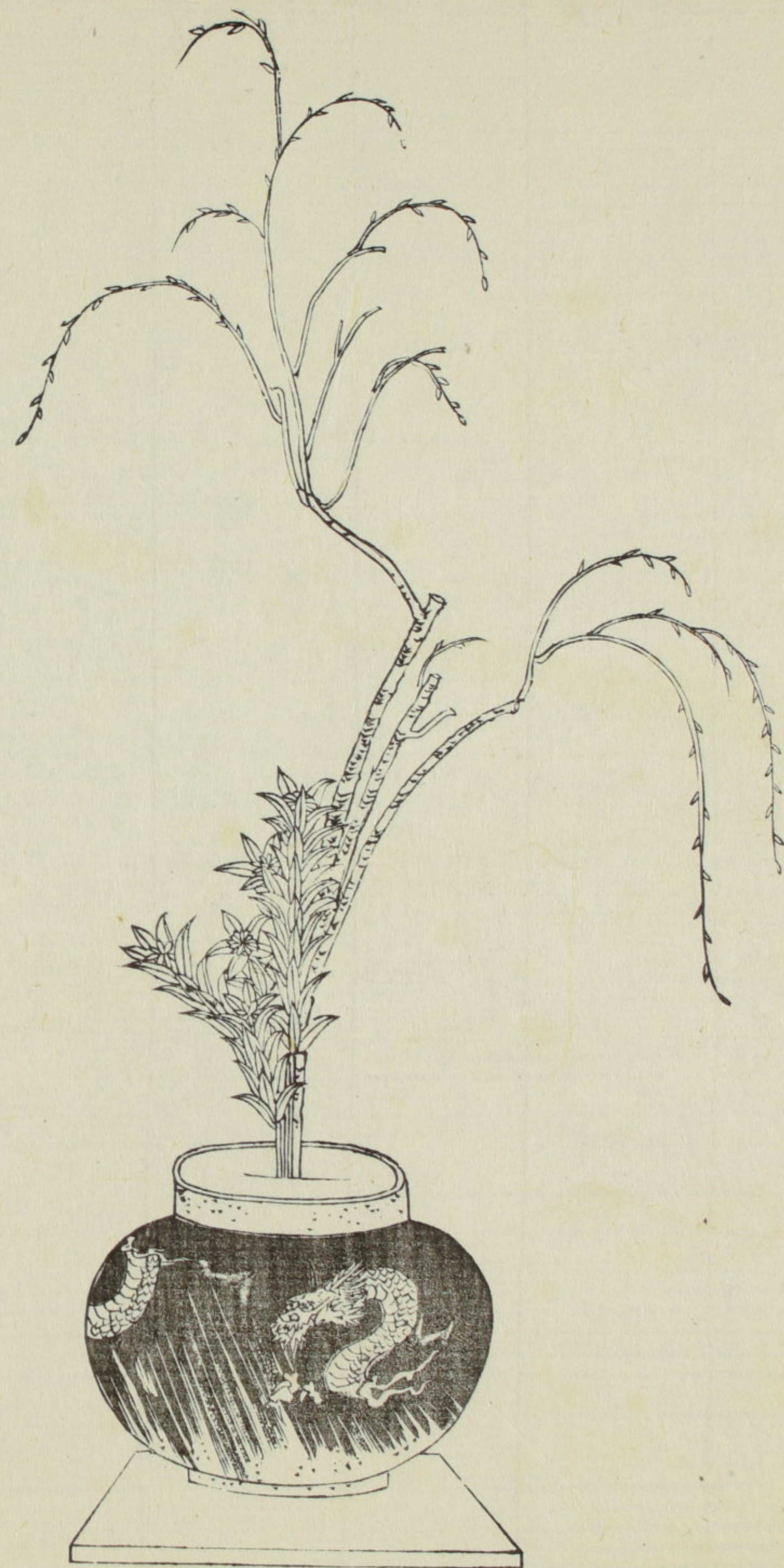


十号





しんがく





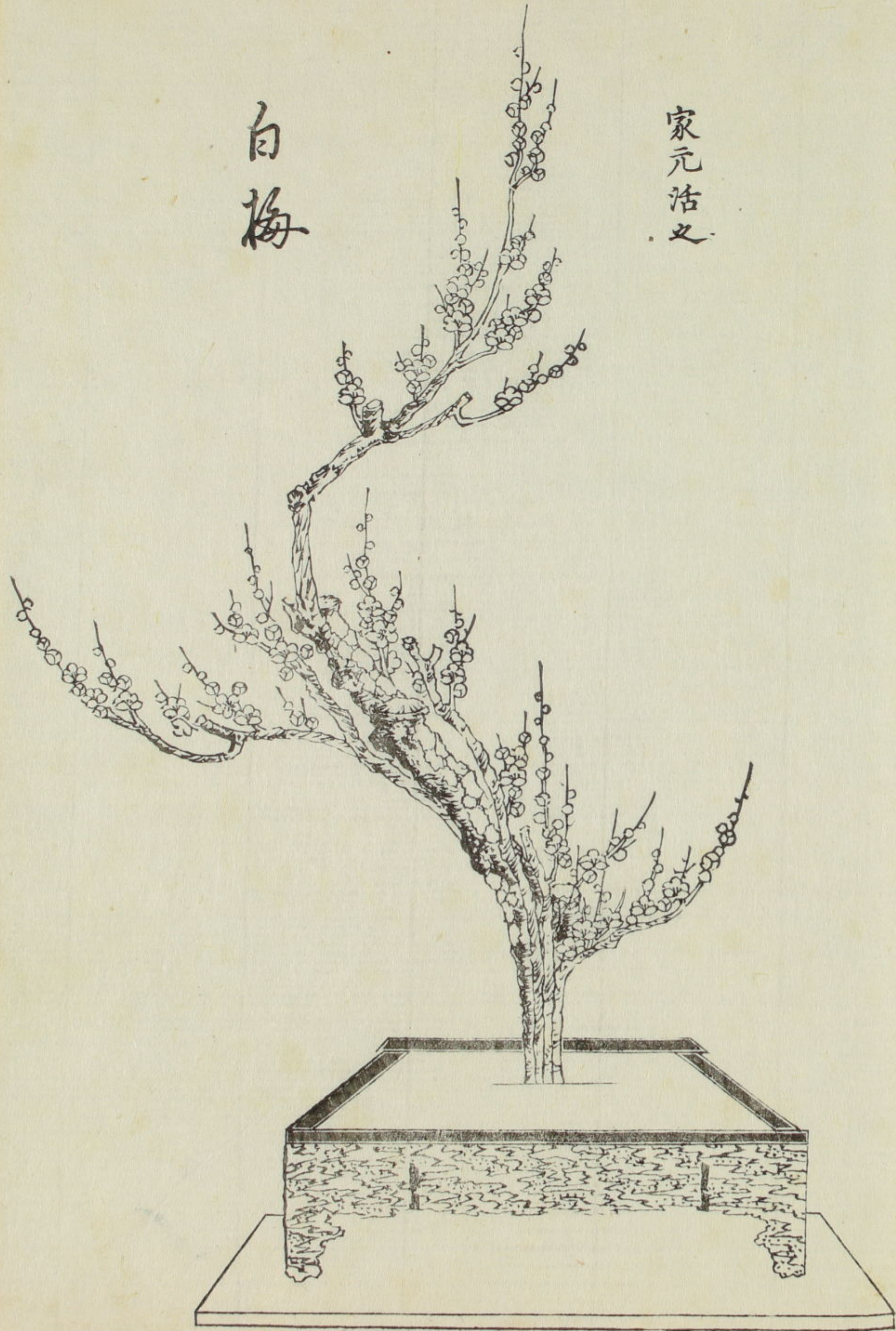
十三号

物
ち
け
の
箱



白梅

家元活之



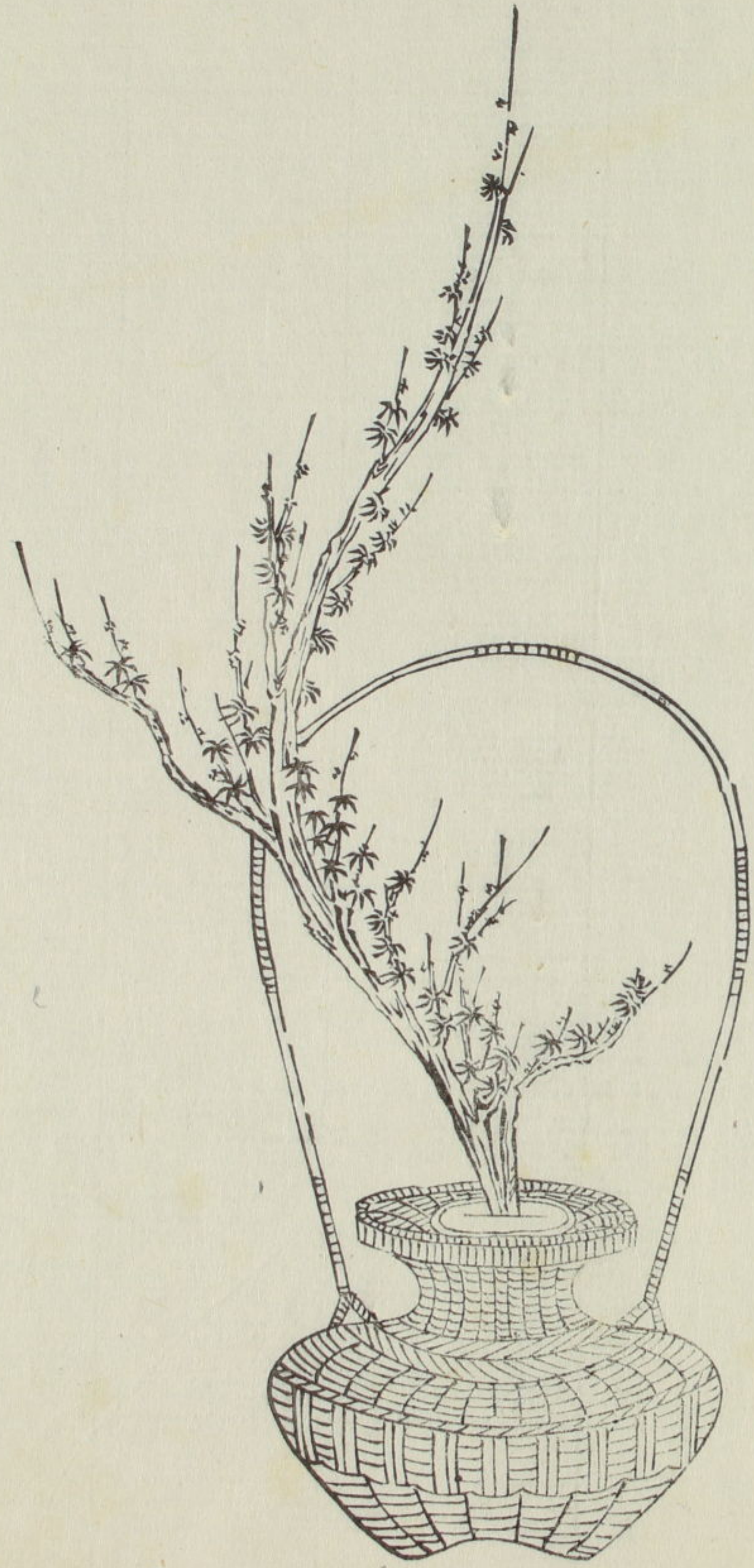


張力海



龍星庵萃雲氏
披露會活之

マンサク



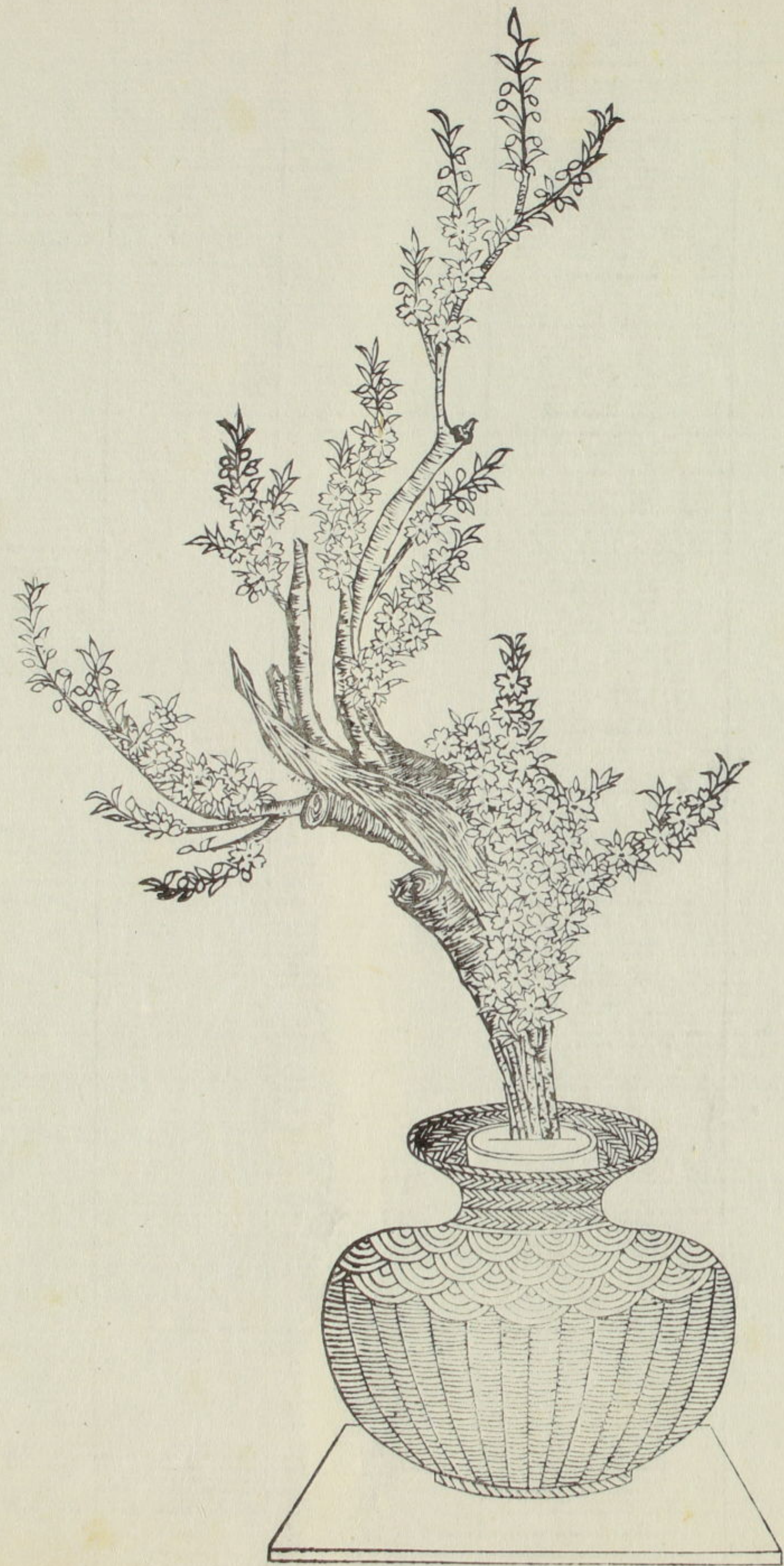
花蘂枋

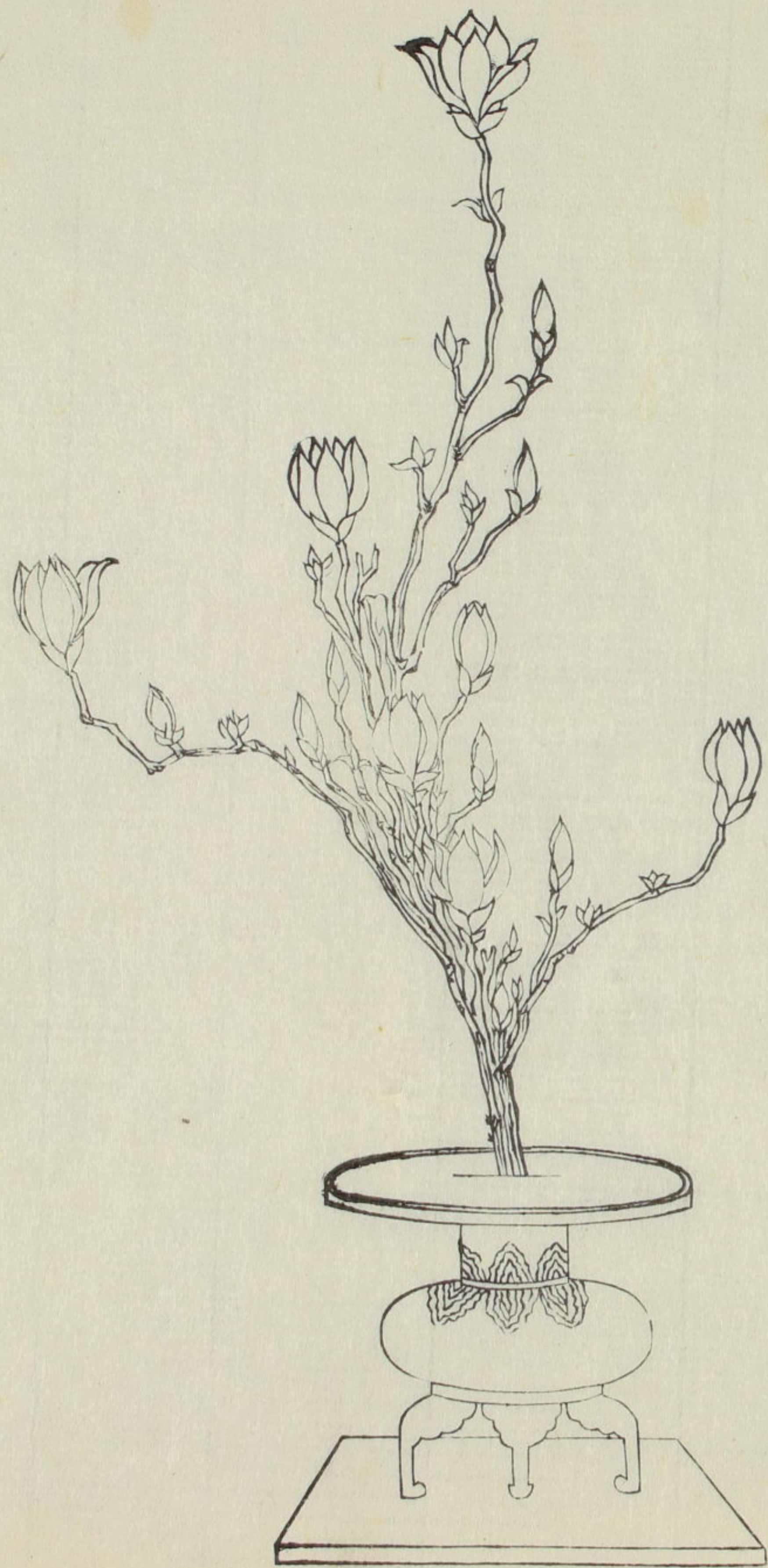




あまぎ

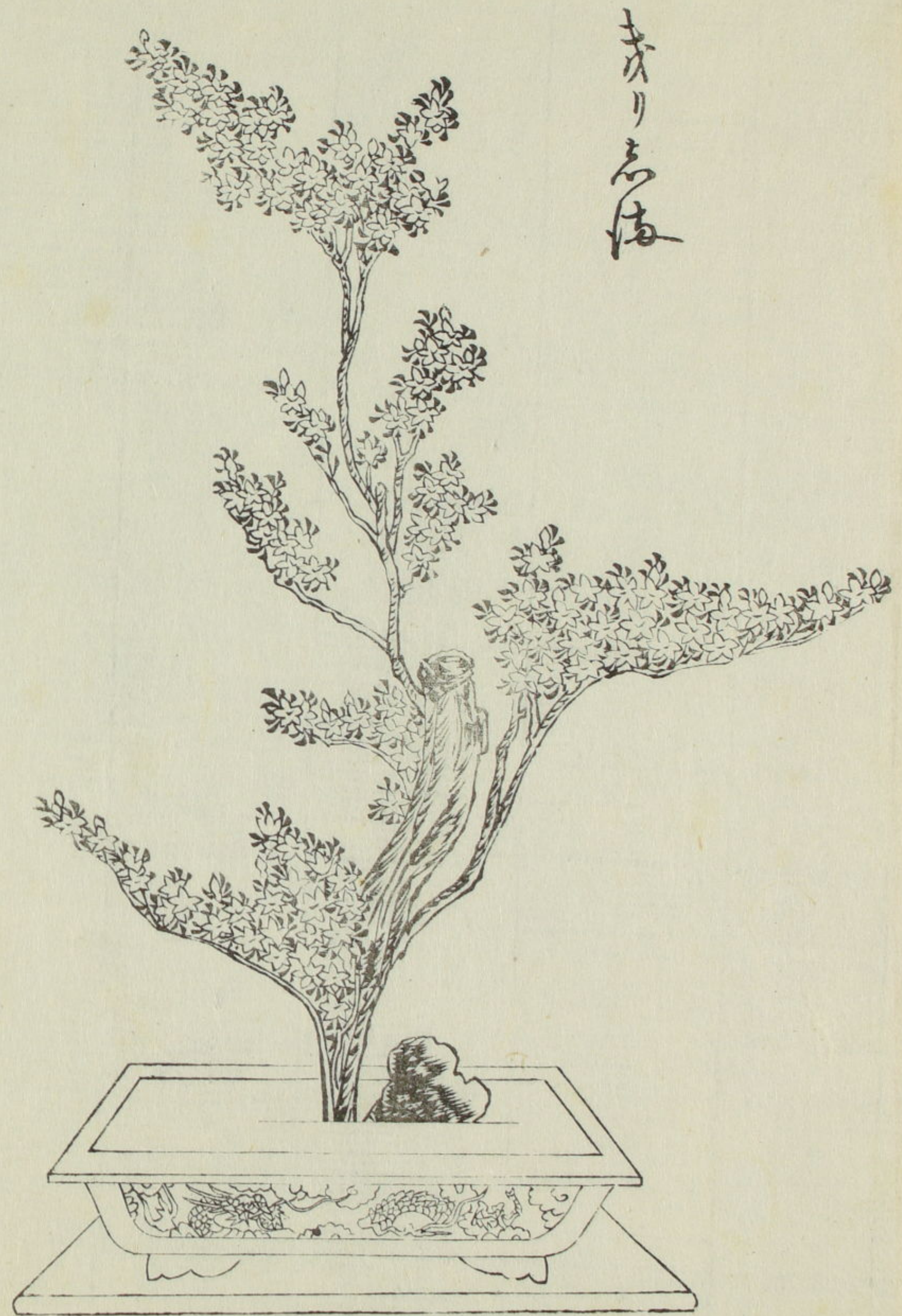








二十号



赤り花枝



サニシユウ根ツバキ

廿一号





意を帯びて驚り之にま白梅の
 子孫は喜喜のよのなれなる

富喜子

白桃ニ椿

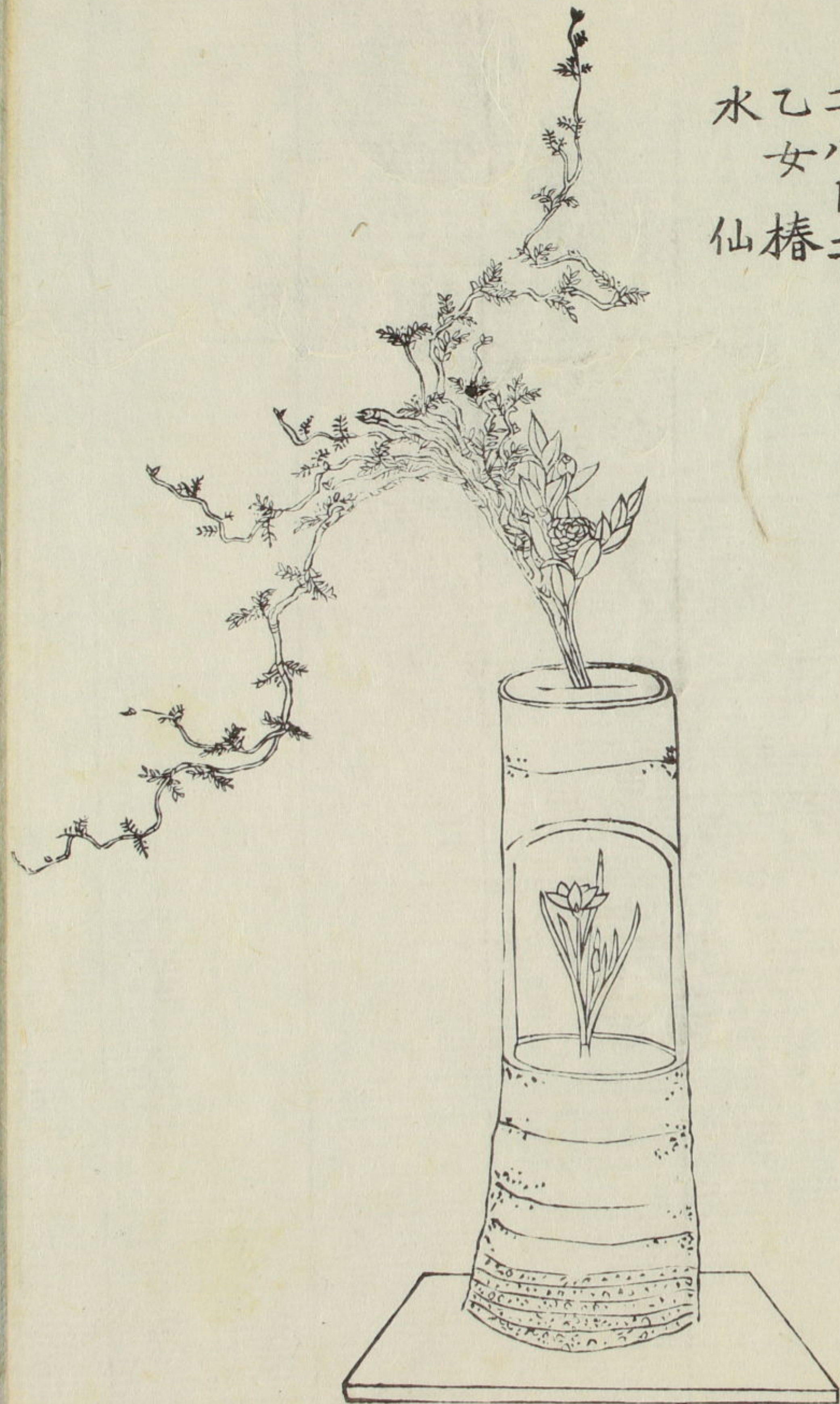




廿三



水乙二
女ハト
仙椿コ

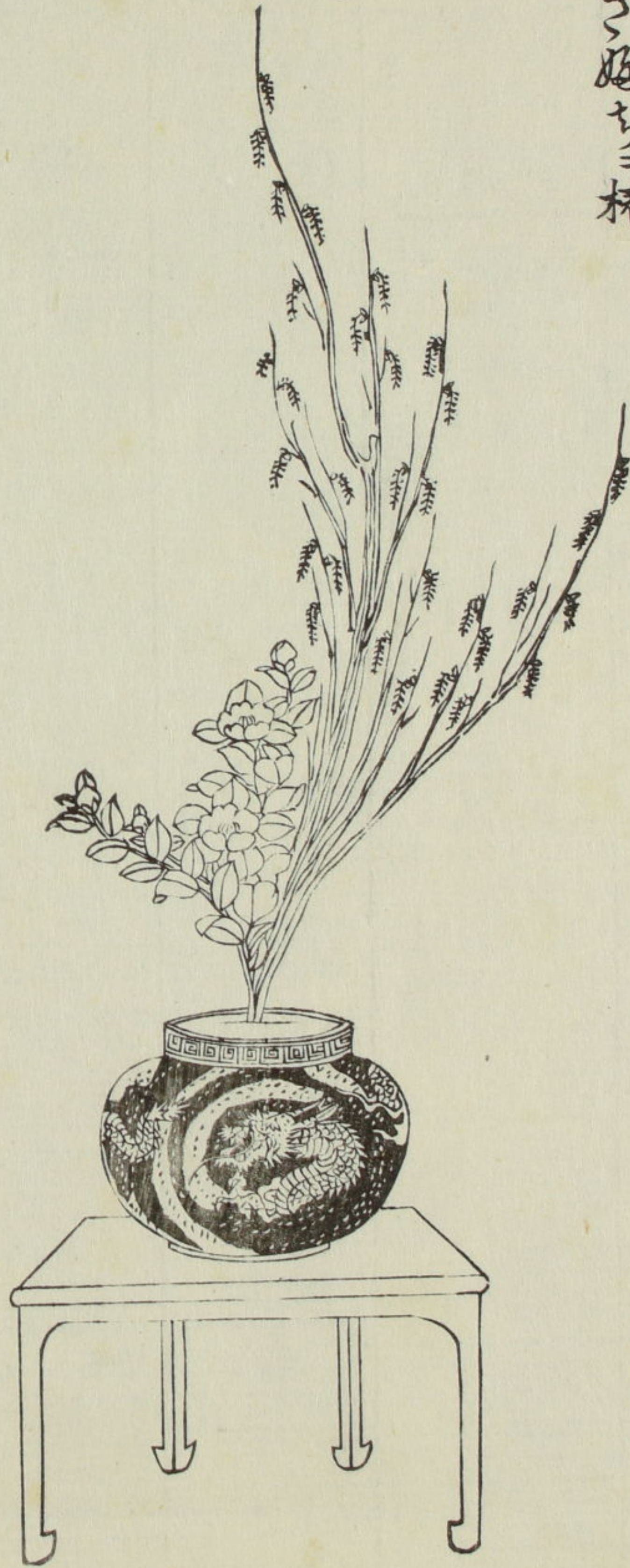


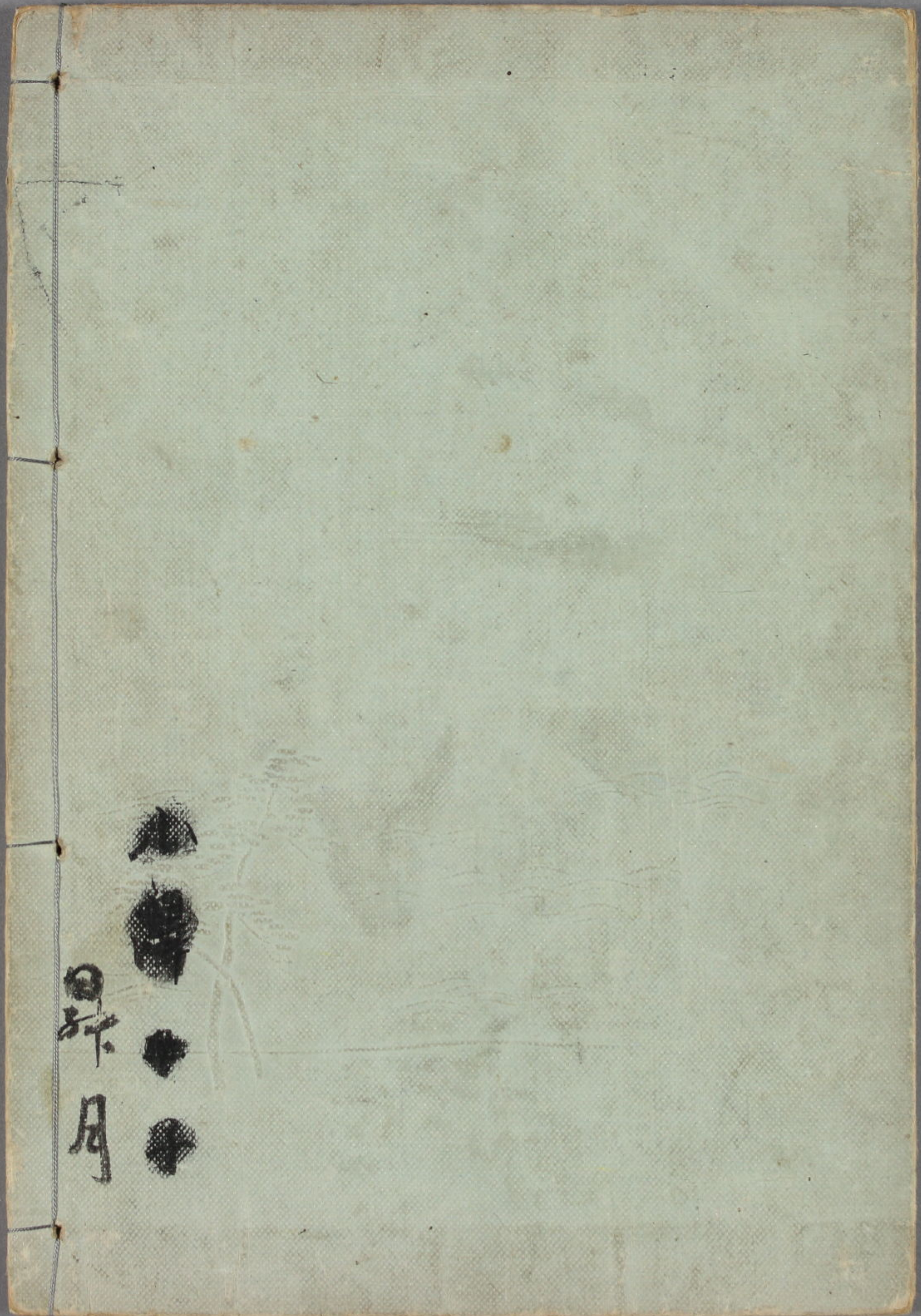
ハイモ



2000

きぬち
ち
椿





日
月

月